

九大医人二第 37号
令和8年10月14日

国公立歯科・医科大学学長
国公立大学歯学・医学部長 殿
関係機関の長

九州大学大学院歯学研究院長

自見 英治郎

公印省略

口腔顎顔面病態学講座歯科麻酔学分野担当教授候補者の公募について（依頼）

拝 啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、本研究院の口腔顎顔面病態学講座・歯科麻酔学分野担当の横山武志教授が令和9年3月31日をもちまして定年退任となりますので、後任の教授候補者を下記により公募することになりました。口腔顎顔面病態学講座は本研究院の6つの大講座のうちの1つで、口腔病理学分野、顎顔面腫瘍制御学分野、口腔顎顔面外科学分野、口腔画像情報科学分野、高齢者歯科学・全身管理歯科学分野とともに大講座を構成しています。そのうち歯科麻酔学分野は、歯科・口腔外科治療時の全身麻酔、局所麻酔、鎮静および全身管理、口腔顎顔面領域の神経性疾患の薬物療法や疼痛管理、ならびにその理論や方法の研究を目的とする分野です。これらの臨床・研究・教育に意欲を持ち、特に歯科麻酔学における臨床実践および人材育成に優れた実績を有し、卓越した能力と見識ならびに指導力を有する人材を求めています。また、関連の研究分野や診療科と連携・協力し、高度先進的な研究ならびに診療を実践できることも希望いたします。

九州大学病院では歯科麻酔科として、口腔顎顔面領域の手術ならびに有病者・障害者・小児の歯科治療における麻酔および全身管理、顎顔面領域の疼痛治療を担当しています。また、当院では様々な全身疾患を有する患者の歯科・口腔外科治療を数多く行っており、医科と共通の手術室で手術を行っていることから、医科麻酔科との適切かつ緊密な連携が必要となります。従いまして、今回の公募におきましては、歯科・口腔外科治療における麻酔あるいは全身管理の重要性および特殊性を十分に理解し、歯科領域の麻酔あるいは全身管理に並々ならぬ熱意をお持ちで、とりわけ臨床および教育において指導的役割を果たし、研究活動にも御尽力いただける方を求めています。そのため、今回は日本麻酔科学会または日本歯科麻酔学会の専門医であることを候補者の条件といたします。

また、歯科麻酔学分野担当教授には、協働体制による歯学研究院・病院歯科部門の活性化に手腕を発揮し、世界的研究・教育拠点として全学一体となった自律的組織改革に柔軟に対応できる幅広い能力を期待しています。加えて、グローバル化に柔軟に対応できる能力を有し、研究院の発展に貢献できる人材であることを希望します。

つきましては、ご多忙中のところ誠に恐縮とは存じますが、貴学（部）および関係機関にご周知方よろしくお願いいたしますと共に、下記の書類を添えて適任者をご推薦賜りますよう、併せてお願い申し上げます。なお、選考の過程で講演ならびに面談をお願いすることもありますので申し添えます。

敬 白

記

1. 募集人数 教授 1名

2. 着任時期 令和9年4月1日予定

3. 応募資格

- (1) 博士の学位を有する者
- (2) 日本の医師または歯科医師の免許を有する者
- (3) 日本麻酔科学会専門医資格または日本歯科麻酔学会専門医資格を有する者

4. 提出書類

- (1) 履歴書（別紙様式、記載上の注意事項を参照）
医師あるいは歯科医師免許、学位、日本歯科麻酔学会あるいは日本麻酔科学会認定医、専門医、および指導医などの取得年月日、番号を明記すること
- (2) 業績目録（記入例、記載上の注意事項を参照）
原著論文には2025年のインパクトファクター（IF）および現在までの被引用回数を記載すること
- (3) 論文別刷 代表的なもの10編 各3部（PDF ファイルでも可）
- (4) 科学研究費補助金および各種研究助成金等の受領状況（別紙様式、記載上の注意事項を参照）
- (5) 大学院生の教育研究指導実績（様式、紙数自由）
- (6) 臨床内容の概説および今後の展望・抱負など（様式、紙数自由）
- (7) 研究内容の概説および今後の展望・抱負など（様式、紙数自由）
代表的論文10編の要旨の内容を取り入れて記載し、自身の研究成果に関する自己評価を加えること
- (8) 教育内容の概説および今後の展望・抱負など（様式、紙数自由）
- (9) 過去3年間に応募者が携わった全身麻酔症例数、鎮静症例数、モニタリング症例数、ペインコントロール症例数（様式、紙数自由）
施設間で症例数に差があることを考慮し、3年間のその施設におけるそれぞれの全症例数も併記すること
- (10) 過去3年間に応募者が指導した麻酔症例リスト（様式、紙数自由）
麻酔法、手術名、基礎疾患名、指導ポイントとその成果を記載すること
- (11) 過去5年間に応募者が中心となって行った頭頸部領域の麻酔のうち、代表的10症例の概要（様式、紙数自由）
- (12) 本人について問い合わせのできる方3名の氏名と連絡先を記入すること。

注意事項

※ 提出書類は返却しない。

※ 上記（3）を除いた提出書類はMicrosoft Office で作成し、原本ファイル（ファイルは個別でも可（ただし、フォルダにまとめて保存のこと））と PDF ファイル形式（編集不可形式）に変換したファイルの両方をUSB メモリー等のメディア（あるいは同一フォルダ）のそれぞれ別のフォルダに保存して提出すること。上記（3）については論文別刷、受理証明書等の個別の PDF ファイルを一括して同一メディア（あるいは同一フォルダ）の別フォルダに保存すること。（提出方法は「6.」を参照ください）

*履歴書等の様式は「JREC-IN 研究者人材データベース」（<http://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>）からダウンロードが可能です。

5. 応募締め切り日 令和8年10月30日（金）（必着）

6. 応募書類提出先および問い合わせ先

（1）郵送にて提出する場合

〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

九州大学医系学部等事務部総務課人事第二係 宛

電話：092-642-6237

e-mail address: ijsjinji2@jimu.kyushu-u.ac.jp

郵送の場合は、封筒の表に「歯科麻酔学分野教授応募書類在中」と朱書きし、必ず書留で送付願います。

（2）オンラインで提出する場合

上記のメールアドレス宛に応募を希望する旨を連絡ください。提出書類のアップロード方法について返信します。3日以上経過しても返信がない場合は、上記電話番号へご連絡ください。

また、アップロードした旨を上記のメールアドレス宛へご連絡ください。

7. その他（職業安定法に基づく明示事項）

（1）雇用期間

期間の定めなし

（2）試用期間

試用期間あり（3か月）

ただし、国、地方自治体又はこれに準ずる関係機関の職員から引き続き本学の職員となった者については、この期間を短縮し、又は設けないことがあります（本学就業通則第6条第1項）。

（3）就業場所

歯学研究院（福岡市東区馬出3-1-1）

（4）就業時間、休憩時間、時間外労働

専門業務型裁量労働制により7時間45分働いたものとみなされます。

（5）休日

土日、祝日、12/29～1/3

（6）賃金

年俸制（令和2年4月1日導入の年俸制）

なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。

（7）加入保険

雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金

（8）募集者の氏名又は名称

九州大学大学院歯学研究院

（9）受動喫煙防止の状況

敷地内全面禁煙

（10）求職時のセクシュアル・ハラスメントに関する相談窓口

九州大学ハラスメント対策推進室

（TEL：092-802-6091

E-mail：syjsoudan@jimu.kyushu-u.ac.jp）

8. その他

（1）九州大学では「ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン推進宣言」に基づき、教育・研究・雇用における機会均等と多様性尊重を推進しています。

九州大学 HP>九州大学について>大学の取組>ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョンの促進

(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/approach/diversity-equity-inclusion/>)

(2) 九州大学では以下のように教員の研究環境向上のための支援を実施しています。

- ・研究費獲得支援
- ・主に若手研究者を対象とした支援
- ・出産・育児などのライフイベントに伴う研究継続支援

九州大学 HP>九州大学について>教員・職員公募情報>研究者支援制度一覧

(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/career/support>)

(3) 過去に学生に対するセクシュアル・ハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。